

編集後記

中国の武漢を発生源とする新型コロナウイルス感染症のパンデミック（世界的大流行）により、世界および日本の政治・経済・社会・経営・教育・生活などのすべての分野で、既存システムの改革と再構築が求められると共に、アフター・コロナ、ウ；伊豆・コロナ時代に向けての新しい行動様式の創出が求められている。

地域経営会誌編集委員会では、今年の3月7日に札幌学院大学での合同研究会（札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科、札幌学院大学社会連携センター、地域経営学会との「合同研究会」での統一論題を掲載する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により延期となったために、今回は、個人研究論文および研究ノートのための編集とした。

なお、地域経営学会創設期の初代会長として学会の基礎を構築していただいた遠藤哲哉先生が会則により任期満了で退任され、藤永弘が会長職を引き継ごうことになった。学会の創設の経緯の概要を「会長メッセージ」に書いているので掲載することにした。学会創設の経緯の詳細は、機会を見て本誌に掲載することにする。

学会誌編集委員長：藤永弘